



# がんばっています

## 佐渡市立高千小学校

高千小学校は、「地域の特色を生かし、地域とともに歩む学校」を目指し、さまざまな取り組みを行っています。

### 一 学校行事「つり遠足」

9月、5年ぶりに「つり遠足」を実施しました。学校から3kmほどある高千漁港まで縦割り班で歩いていき、「アジつり」をしました。身近にある海でしたが、つり経験のない児童もいて、魚がつかれるたびに大きな歓声があがりました。



また、当日は、青少年健全育成協議会、地域おこし協力隊の皆さんにご協力いただきました。

### 二 高千のよさ発見

#### (1) しいたけ栽培

1・2年生は、しいたけ栽培をしている地域の方から教えていただき、しいたけの収穫や駒打ち体験をしました。収穫の喜びと、仕事の大変さを実感し



ました。持ち帰ったしいたけは、家族に喜ばれたようです。

#### (2) 高千の宝

3・4年生は、地域の自然について学んでいます。マグロ漁師さんからマグロや海のことなどについて教えていただきました。また、地域の安田川へ行き、川の生き物や周りの自然について学びました。いずれも初めて知ることが多く、児童は驚いていました。



#### (3) 高千の特産物

5・6年生は、地域おこし協力隊の方からの紹介で、高千牛を飼育している方、麦を作っている方を訪ねて、仕事に対する想いや願いを聞きました。また、麦ふみ体験などを行う中で、地域の特産物をもっとPRするにはどうするかを考え、今後、発信していく予定です。



### 三 大好き高千・外海府

地域の方から多くを学び、さまざまな体験や学習を通して、児童は、「高千のために何か役立つことをしたい」と考えています。

◆「大好き！高千・外海府」市教育委員会学校教育課

(畑野行政サービスセンター内)

☎ 66-4898

## 生活情報 さど

# 見守ろう・つなげよう・相談しよう

### ～高齢者等の見守りネットワーク接続中～

市では、高齢者や障がい者の消費者被害の防止に向けた取り組みとして、郵便局や金融機関、JA、宅配業者などの協力を得て、「消費者安全確保地域協議会」を設置し、地域全体での見守り活動に取り組んでいます。

消費者安全確保地域協議会は、高齢者や障がい者などで判断力が不十分になった方の消費者被害を防ぐため、市および地域の関係者が連携した活動をするための見守りネットワークです。

皆さんも日常生活やお仕事の中で、緩やかな見守り活動を行っていただき、消費者被害などで困っている高齢者がいた場合は、消費生活センターなどの相談窓口を紹介するなど「橋渡し」をお願いします。

### 【こんなときは?】

- ・最近、見慣れない人が出入りしているけど、大丈夫かしら...
- ・いつも同じ品物を購入しているけど...
- ・元気がない様子だけれど、大丈夫?

### 【相談へつなげよう】

消費生活センターや地域包括支援

センター、警察、弁護士などへ相談してみるよう勧めてみましょう。

『ちよつと待った!』

電話による被害を未然防止します

日中、自宅に一人でいることが多い高齢者の電話勧誘による消費者トラブルが増加しています。

消費生活センターでは、電話による被害を未然に防止することを目的に、固定電話に貼り付け、受話器をあげると、「ちよつと待った!」と注意喚起を促す『手形ポップステッカー』

ステッカーを作成しました。希望者へ配布しますので、ぜひご活用ください。



手形ポップステッカー

### お問い合わせ

佐渡市消費生活センター  
(佐和田行政サービスセンター内)  
(平日) 午前9時～午後4時  
☎ 57-8143

### 消費者ホットライン

☎ 188 (嫌や!泣き寝入り)